



カワラヒワ

# 広報えびな

編集・発行

海老名市役所 広報広聴課

〒243-0492

神奈川県海老名市勝瀬175番地の1

☎ (046) 231・2111

URL <http://www.city.ebina.kanagawa.jp>

\*この広報は再生紙を使用しています。

# みんなの声を市政に!!

## ご存じですか 広聴制度

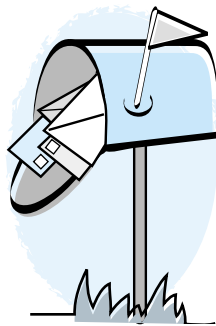
市では、市民のみなさんが日ごろから当市について感じているさまざまな意見や提言、要望を広く聴取し、市政に反映させるため「広聴制度」の充実に取り組んでいます。今回は、平成14年度の広聴制度の取り組み状況・概要をお知らせします。

### 個別広聴

#### ■市長への手紙

市長への手紙は、市民のみなさんが市政に対して気付いたことや、日ごろから考えていることを気軽に寄せいただき、市の行政に反映させていくためのものです。市長への手紙用の所定はがきは、市役所をはじめ各地区のコミセンなど35カ所の市公共施設に設置されています。寄せられた市長への手紙は、窓口の広報広聴課で受理し、内容に応じて関係課などへ回答を依頼したり考え方を聴取した後、

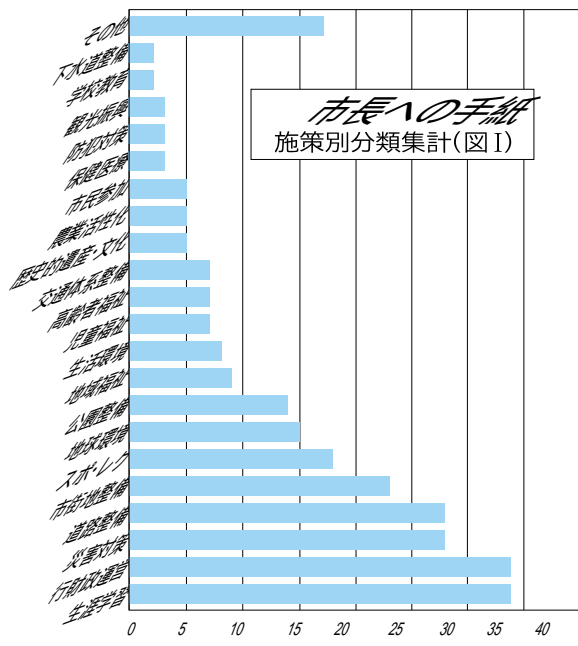
市長が直接目を通してからご返事しています。平成14年度に寄せられた市長への手紙は、所定のはがき以外のもも含めて252通、内容別では27件でした。年代別では60歳代が62人と最も多く、続いて50歳代、40歳代の順となっていました。地区別では、上今泉の36通を最高に、国分北、中新田、国分寺台と続いています。また、内容を施策別分類で見ると、図書館やコミセンの施設充実など「生涯学習」と並んで、庁舎管理や職員に関する「行財政運営」がともに34件と最も多く、「災害対策」と「道路整備」が28件ずつで続き、次いで駅周辺整備に



### 市民相談

#### ■一般・専門相談

市民生活の多様化に伴い、これに密着した行政も複雑化しています。生活に関するさまざまな悩みをみなさんが気軽に相談できるよう、市民相談室を設けて相談員などが対応しています。平成14年度に受けた相談は、3879件で、前年に比べ473件増加しました。市民相談では一般相談と、法律相談や登記相談など14種類の専門相談を実施しましたが、市民相談が21件と最も多く、市職員などが応じる一般相談は21件となつています。(図I参照)



■平成14年度に寄せられた市民相談件数内訳(図II)

一般相談(民事)	1,833
一般相談(行政)	438
法律	485
登記	46
人権	19
建築	9
行政	1
住宅	4
女性	21
不動産	21
税務	40
交通事故	49
開発行為	1
行政書士	22
消費生活	810
女性への暴力	80
計	3,879

## 平成14年度の状況

### ○寄せられた市長への手紙の紹介

Q. 道路を平らにしてください。

市総合運動公園東側の市道の路面が荒れており、オートバイのハンドルが取られて危険な思いをしています。路面を整備して欲しいのですが…。

(平成15年6月、50代男性)

A. 復旧工事が完了しました。

ご指摘の場所は、平成14年度に下水道管とあわせてガス管や水道管の埋設工事を行った後、仮舗装となっていました。長い間ご迷惑をおかけしていましたが、6月に水道局等関係機関との舗装のための協議が整い、10月に路面復旧工事が完了しました。



### 集団広聴

#### ■市民交流懇談会・施設めぐり

市民交流懇談会は、市民と行政のつながりを大切に、自治会や各種市民団体から申し込みのあったテーマについて市長や職

### 調査広聴

#### ■市政モニター

市政モニター制度は、市政に対する市民の率直な意見や提言などを継続的に聴取することで、市民の意思を市政に反映させるため実施しています。モニターの役割は、市政および予算についての説明会や各種テーマ会議、施設見学に出席す

### 広聴制度のご活用を

問 広報広聴課 (内274)

複雑・多様化する社会の中で、これからの市政をみなさんとともに進めていくためには、広聴・相談事業が不可欠です。市では、今後ともこれらの事業の充実に努めていきますので、市政へのご支援とご協力、そして広聴制度をご利用くださるようお願いいたします。

員が出席して意見・情報・提案などをいただき、総体的な市民意向を把握、行政運営に役立てていくものです。平成14年度は、乳児医療の所得制限廃止などをテーマに1回実施しました。施設めぐりは、市政の現状を知り市政に対するご理解とご協力をいただくため、10人以上のグループ単位で受け付け、希望施設の受け入れ態勢・日時・車両などを調整し実施しています。また、個人でも参加できるように市が設定した施設見学を公募により実施しています。平成14年度は、団体申し込みにより3回、市設定コース(県総合防災センター↓社家取水管理事務所↓リサイクルプラザ)を2回実施し、延べ114人の参加がありました。